取扱説明書

LGデジタルサイネージ
（モニターサイネージ）

このたびはLGサイネージモニター製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。

お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください。

55EJ5G

www.lg.com/jp

Copyright © 2020 LG Electronics Inc. All Rights Reserved。

目次

安全上のご注意 3
- ACアダプターと電源に関するご注意 4
- 本製品を移動する際の注意.....6
- 本製品設置の際の注意.....7
- 製品のお手入れに関する注意事項 9
- 本製品使用の際の注意.....10
- リモコンを使用するときの注意事項 12
- 残像が発生するときの注意事項 13
- 本製品の廃棄 13

組み立てと準備 14
- 製品の設置 15
- 設置に関する安全および注意事項 16
- 壁への取り付け.....18
- 壁面へのモニターの固定.....19
- IRレシーバー.....20
- LC（輝度補正）ケーブル接続 21
- 画面保護モードの設定方法.....22
- ディスプレイのタイリング.....23
  セットの取り付け方法

リモコン 32

接続 34
- PCへの接続 34
- 外部機器接続 34
- 入力選択の使用 35
- 複数モニターの接続.....36

トラブルシューティング..... 37

製品仕様 40

ライセンス 43

この装置は、クラスＡ機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
VCCI－A

安全上のご注意

予期しない危険や製品の不具合が発生しないよう、本製品を正しく、安全にご使いただくことを目的としています。

⚠ 警告

警告に従わない場合、重大な負傷もしくは死亡するおそれや、重大な事故が発生するおそれがあります。

⚠ 注意

注意に従わない場合、負傷したり、製品が破損するおそれがあります。

⚠ 警告

- 本製品は屋外には設置できません。設置業者が設置して、屋内でのみ使用してください。

ACアダプターと電源に関するご注意

⚠ 警告

- 電源コードやACアダプターは、必ずLG Electronics, Inc.が提供または認定したものを使用してください。付属品以外の電源コードを使用する場合は、法律、法令の基準を満たしているかご確認ください。電源コードに何らかの異常が見られる場合は、速やかに使用を中止して、カスタマーセンターにご相談ください。
- 製品仕様に記載される定格電力に合致するコンセントに接続してください。
  - 本製品の故障、火災、感電につながるおそれがあります。接続するコンセントの定格電力が不明の場合は、設置業者または、販売元にご相談ください。
- 電源コードは必ずアース付きコンセントに接続してください。
  - 感電、負傷、本製品の破損につながるおそれがあります。
- 電源プラグまたはACアダプターが緩まないように、根元までしっかりと挿入してください。
  - 不完全な接続は、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 落雷時は電源コードや信号ケーブルに触れないでください。
  - 感電するおそれがあり、非常に危険です。
- 電源コードやACアダプターの上に乗ったり、重いもの（家電製品、衣類など）を乗せないでください。また、電源コードまたはACアダプターを曲げたり、過度の力で引き抜いたりしないでください。
  - 電源コードの破損、断線により、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 傷の入った電源コードまたはACアダプターをコンセントに接続しないでください。
  - 火災や感電のおそれがあります。
- 電源コードの一端がコンセントに接続されているとき、電気を通しやすいもの（クリップなどの金属製品）でもう一端に触れないでください。また、電源コードを取り外した直後に触れないでください。
  - 火災や感電のおそれがあります。
- マルチタップを使用する場合は、電気製品を多数接続しないでください。また、消費電力の大きな製品（電熱器や電気ストーブなど）を同じタップに接続しないでください。
  - 異常発熱により火災が発生するおそれがあります。

- 本製品の内部に水分や異物が混入した場合、すみやかに電源コードを抜いてカスタマーセンターにご相談ください。
  - 本製品が損傷し、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードまたはACアダプターを加熱装置から離してください。
  - コードの被膜が溶けて、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードやACアダプターを分解、修理、改造しないでください。
  - 火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 主電源遮断装置は電源コードであり、いつでも抜き差しできるコンセントの近くに本製品を設置してください。
- 本製品はACコンセントに接続されているかぎり、電源をオフにしても、AC電源からは切断されません。
- 電源プラグを外した場合のみ、消費電力が「0（ゼロ）」になります。
- 断路装置として、電源接続器を使用してください。

⚠ 注意

- コンセント、電源プラグのピン、ACアダプターにほこりや異物が付着している場合は、拭き取り、清潔な状態で使用してください。
  - 付着物が過熱して、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- コンセント、電源プラグのピン、ACアダプターに水がかかった場合は、拭き取り、清潔な状態で使用してください。また、濡れた手で電源プラグやACアダプターに触れないでください。
  - 感電するおそれがあり、非常に危険です。
- 電源コードの抜き差しで電源のオン、オフをしないでください。電源プラグをスイッチ代わりに使用しないでください。
  - 感電や製品の誤作動の原因となるおそれがあります。
- 本製品の使用中にコンセントから電源コードを抜かないでください。
  - 感電または製品が故障するおそれがあります。

本製品を移動する際の注意

⚠ 警告

- 本製品を移動する際は、お求めになった販売代理店または弊社カスタマーセンターにご相談ください。
  - 感電や製品の破損の原因となる恐れがあります。
- 本製品を移動する前に、電源がオフになっていること、電源コードとその他すべてのケーブルが取り外してあることを確認してください。
  - 本製品の破損や、負傷につながるおそれがあります。
- 本製品を移動するときは、筐体や液晶パネルに衝撃を与えないでください。
  - 本製品の破損や、負傷につながるおそれがあります。
- 製品を運ぶ際は、一人当たり25 kg以下とし、重量に合わせた人数で作業してください。また、100 kgを超える製品は、機器を使用して運んでください。
  - 製品が損傷している場合は、カスタマーセンターにご相談ください。感電または火災の原因となる恐れがありますので、使用しないでください。
- スタンドだけを持って製品を逆さまにしないでください。（スタンド対応モデルの場合のみ。）
  - 製品が落下し、損傷するおそれがあります。また、火傷につながる恐れがあります。

⚠ 注意

- 本製品の輸送時は破損を防ぐため、本製品の梱包箱や緩衝材を使用することをお勧めします。梱包箱や緩衝材は捨てずに保管してください。

本製品設置の際の注意

⚠ 警告

- 本製品の設置については、販売代理店またはカスタマーセンターまでご相談ください。
  - 感電や製品の損傷の原因となる恐れがあります。
- 本製品の上に物を落としたり、衝撃を与えないでください。本製品をお子様の手の届かないところに保管してください、また、画面に物が投げられないよう、本製品の近くにおもちゃや物を置かないでください。
  - 本製品の破損や、負傷、感電につながるおそれがあります。
- 重い物を本製品の上に置いたり、ぶら下がるなど荷重をかけないようにしてください。
  - 本製品が倒れたり、落下により負傷するおそれがあります。
- 使用中または、使用直後は本製品が熱くなっている場合があるので、直接触れないでください。
  - 火傷につながる恐れがあります。
- 風や地震など外部からの衝撃に耐えられるよう、壁や床などへの設置はしっかりと動かないようにしてください。
  - 付属の取扱説明書を必ず参照してください。
- お子様が本製品に登ったり、ぶら下がるなど荷重をかけないように指導してください。
  - 本製品が倒れたり、落下により負傷するおそれがあります。
- 電気ヒーターまたは照明器具など発熱する物の近くに設置しないでください。
  - 火災、感電、誤動作の原因となるおそれがあります。
- ご自分で本製品を設置しないでください。ケガまたは製品の損傷のおそれがあります。設置に関するご相談は、お求めの販売代理店または、カスタマーセンターにご相談ください。
- 油類や油煙にさらされる可能性のある壁に、本製品を設置しないでください。
  - 本製品の損傷または故障の原因になる可能性があります。
- 人が通る場所に電源コードや信号ケーブルを放置しないでください。
  - 人がつまづいたり、転倒したり、怪我をする危険があります。また、感電火災、本製品の故障につながる恐れがあります。
- 接続するケーブルは短いものを使用しないでください。
  - 本製品が倒れたり落下によって、破損やケガにつながるおそれがあります。
- 本製品が落下したり筐体が破損した場合は、すみやかに電源をオフにして、コンセントから電源コードを抜き、カスタマーセンターにご相談ください。
  - そのまま使用すると、感電や火災の原因となるおそれがあります。
- 本製品はほこりや水分のない乾燥した場所に設置してください。高温多湿な場所には設置しないでください。
  - 感電、火災、本製品の損傷の原因となるおそれがあります。
- 本製品の重量に十分耐えられる安全な場所に設置してください。
  - 強度が不足すると製品が落下する恐れがあります。
- 本製品で作業するときは、筋肉が緊張しないよう、快適で自然な姿勢を維持してください。

⚠ 注意

- 本製品は電磁干渉のない場所に設置してください。
- 推奨される条件を満たさない場所に本製品を設置すると、画質、寿命、および外観に深刻な影響が出るおそれがあります。設置する前に、お求めの販売代理店またはカスタマーセンターにご相談ください。ほこりの多い場所、油煙が発生する場所、化学物質のある場所、直射日光が当たる場所、温度が極端に高いまたは低い場所、湿度が高い場所には設置しないでください。
- 壁に設置する場合は、十分な距離（10cm以上）を空けて、通気性を確保してください。
  - 壁との距離が近すぎると、内部温度が上昇して、本製品の変形や故障、火災につながるおそれがあります。
- 本製品を設置する際、カーテンやテーブルクロスなどが通気口を塞がないよう注意してください。
  - 内部温度の上昇により、変形したり火災につながるおそれがあります。
- 通気性の悪い場所（本棚、クローゼットなど）や屋外に本製品を設置しないでください。クッションやカーペットの上に設置しないでください。
  - 内部温度の上昇により、製品が発火する恐れがあります。
- 本製品の荷重に耐えられる平らで安定した場所に設置してください。
  - 本製品の落下により、本製品の破損やケガを負うおそれがあります。
- 棚またはキャビネット上に本製品を設置するときは、製品の下端が前方に突き出していないことを確認してください。
  - 重心が不安定になることにより本製品が落下し、負傷または製品の損傷につながる恐れがあります。必ず製品に合うキャビネットや棚を使用してください。

製品のお手入れに関する注意事項

⚠ 警告

- 本製品は常に清潔な状態を保ってください。
  - 本製品を長期間お手入れしないと、製品にほこりや異物が付着し、火災または製品の損傷につながる恐れがあります。
- 製品内部のメンテナンスについては、カスタマーセンターにご相談ください。
  - そのまま使用すると、火災、感電、製品の損傷のおそれがあります。
- 本製品をお手入れする場合は、コンセントから電源コードを抜いて、傷をつけないように柔らかい布で拭いてください。
  - 傷がつくと、感電または画面の損傷につながる恐れがあります。
- フロントフレームのお手入れは、柔らかい布に2～4回水を吹き付け、必ず一方向に向かって拭いてください。
  - 水分が多すぎるとしみの原因になる可能性があります。

⚠ 注意

- 製品または画面のお手入れは、コンセントから電源コードを抜いて、柔らかい布で拭いてください。水や洗浄液などの液体を直接本製品にかけないでください。ガラスクリーナー、消臭スプレー、殺虫剤、潤滑剤、ワックス（車、工業用）、研磨剤、揮発性溶剤（ベンジン、シンナー、アルコールなど）は使用しないでください。筐体やパネルが損傷するおそれがあります。
  - 火災、感電、本製品のパネルまたは筐体の損傷（変形、腐食、破損）の原因となるおそれがあります。

本製品使用の際の注意

⚠ 警告

- 温度や湿度が非常に高い環境で使用しないでください。
  - 本製品の故障や、感電につながる恐れがあります。
- 画面を長時間見るときは、定期的に休憩をとってください。
  - 長時間画面を見続けると眼精疲労や肩こり、視力の低下につながる恐れがあります。
- 音声を大音量または長時間出力し続けると聴力に影響を及ぼす恐れがあります。
- 本製品に液体がかかったり異物が混入した場合は、速やかに電源をオフにして電源コードをコンセントから抜き、カスタマーセンターにご相談ください。
  - コンセントから抜いた時の火花によって引火し、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 映像が表示されない、音声が出力されないなどの異常が見られる場合は、本製品の使用を中止し、速やかに電源をオフにして、電源コードをコンセントから抜き、カスタマーセンターにご相談ください。
  - コンセントから抜いた時の火花によって引火し、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 本製品に強い衝撃を与えないでください。
  - パネルの破損や、負傷、感電につながるおそれがあります。
- 本製品から煙、異臭や異音が発生した場合は、速やかにコンセントから電源コードを抜き、カスタマーセンターにご相談ください。
  - そのまま製品を使用し続けると、感電または火災につながる恐れがあります。
- ご自身で本製品を分解、修理、改造しないでください。改造や分解による故障は保証の対象外になります。
  - 火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 本製品の上または近くに液体の入った容器や水分を含んだものを置かないでください。
  - 内部に液体が混入すると、発火、感電、誤作動、または変形するおそれがあります。
- 手や爪、鉛筆、ペンなどの鋭利なもので製品の表面を強く押したり引っかいたりしないでください。
  金属類でパネルの前面や側面に衝撃を与えたりひっかいたりしないでください。
  - 本製品の損傷または誤動作の原因になる可能性があります。
- 本製品が直射日光または強い光に曝された場合、過熱する可能性がありますので、製品に触れないでください。

- 本製品の近くで高電圧電気製品（殺虫灯など）を使用しないでください。
  - 電気の衝撃によって、本製品が誤動作する可能性があります。
- ガス漏れがある場合は、コンセントに触れずに、窓を開けて換気してください。
  - コンセントから抜いた時の火花によって引火し、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 本製品に強い衝撃を与えたり、筐体が破損した場合は、本製品の使用を中止し、速やかに電源をオフにして、電源コードをコンセントから抜き、カスタマーセンターにご相談ください。
  - そのまま使用すると、感電や火災の原因となるおそれがあります。製品の使用を中止して、カスタマーセンターにご相談ください。
- 付属品等小さなパーツはお子様の手の届かない場所に保管してください。
  - 子供が飲み込んでしまった場合は、すぐに医師に相談してください。
- お子様の手の届かないところに本製品を保管してください。また、おもちゃや物を製品または画面に投げつけないでください。
  - パネルの破損や、負傷、感電につながるおそれがあります。
- 電源コードがコンセントに差し込まれている状態では、常に微弱な電流が流れています。本製品を完全にオフにするには、電源コードを抜く必要があります。装置からすべての電源を取り除くには、電源コードを取り外し、すべての電源を切断する必要があります。

⚠ 注意

- 液晶パネルまたは有機ELパネルは、数百万ピクセルの高精度な製品です。画面の一部にドット抜け（ごく小さな白、黒、赤、青、緑などの点）が見えることがあります。これは製品上の特性であり、製品不良、故障ではありません。
- 本製品の近くに引火性の物質を置いたり、保管したりしないでください。
  - 爆発または火災が発生するおそれがあります。
- 画面を見るときは適切な距離を維持してください。
  - 本製品を近くで見すぎると、視力が低下する恐れがあります。
- 製品の適切な解像度と周波数に設定してください。
  - 視力が低下する恐れがあります。
- 長時間画面を見続ける場合は、定期的に休憩をとってください。

リモコンを使用するときの注意事項

⚠ 警告

- 湿度の高い場所を避けてください。
  - 本製品の故障や、感電につながる恐れがあります。
- 直射日光、暖炉、電気ヒーターなどの暖房機器の近くなど、高温になる場所の近くに電池を保管、放置しないでください。
  - 火災または負傷につながる恐れがあります。
- リモコンの電池交換時に、子供が電池を飲み込まないようにお気をつけください。電池は子供の手の届かない場所に保管してください。
  - 子供が電池を飲み込んでしまった場合は、すぐに医師に相談してください。
- 電池を火の中に廃棄しないでください。
  - 最寄りのリサイクルセンターまたは電池を取り扱う小売店に電池を廃棄してください。
- 充電式電池を含む使用済電池は、ごみとは別にリサイクルしてください。
  - 最寄りのリサイクルセンターまたは電池を取り扱う小売店に使用済電池や充電式電池を廃棄してください。

⚠ 注意

- 電池を短絡させたり、分解したりしないでください。
  - 感電または火災の原因となる恐れがあります。
- リモコンは、直射日光や強い光が当たる場所では正常に機能しない場合があります。強い光の当たる状況下で使用する場合は、製品の位置を調整してください。
- 本製品とリモコンに間に障害物がないことを確認してください。
- 新しい電池と古い電池を一緒に使用しないでください。
  - 電池の過熱や液漏れにより、火災や感電のおそれがあります。
- 電池は指定されたタイプのものを使用してください。充電式ではない電池を充電器に入れないでください。
  - 電池の過熱や液漏れにより、火災や感電のおそれがあります。

残像が発生するときの注意事項

- 静止画を長時間表示したままにしておくと、画面が焼き付き、残像が発生する場合があります。
  これは、液晶パネルまたは有機ELパネルの特性であり、焼き付きについては保証の対象外となります。
  焼き付きが起こらないよう、静止画を長時間表示させないでください。
  - スクリーンセーバーを使用するなど、定期的に違う映像を表示させてください。

本製品の廃棄

- 本製品を一般家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。
- 本製品の廃棄は、地方自治体の定める廃棄方法に則って正しく処分してください。

組み立てと準備

⚠ 注意

- 本製品を安全にお使いいただくため、付属品または弊社が認定した部品を使用してください。
- 付属品以外の部品の使用により発生した製品の故障、破損、負傷、事故は保証の対象外になります。
- 電源コードは、コンセントに差し込む前に本製品に接続してください。電源コードを先にコンセントに差し込むと、感電する可能性があります。本製品の故障の原因になります。
- 本製品は、サイネージボックスとFFCケーブルが露出していない状態でのみ使用することができます。

ヒント

- 製品の付属品はモデルや地域によって異なります。
- 製品仕様または取扱説明書の内容は、製品の品質向上のため、予告なく変更されることがあります。
- SuperSignソフトウェアおよびマニュアル
  - LG ElectronicsのWebサイトからのダウンロード。
  - LG ElectronicsのWebサイト*http://partner.lge.com* にアクセスし、お使いのモデルに合った最新のソフトウェアをダウンロードしてください。
- 本製品を極端にほこりの多い場所で使用することで発生した故障や破損は、保証の対象外になります。

製品の設置

本製品には、設置用のスタンド、壁掛け金具は付属していません。

⚠ 注意

- モニターの移動または設置は、電源コードを抜いてから作業してください。そのまま作業すると感電するおそれがあります。
- モニターを天井に設置すると、モニターが落下してケガをする可能性があります。本製品をお求めの販売代理店、専門の設置業者または弊社カスタマーセンターにご相談ください。
- お子様が本製品に登ったり、ぶら下がるなど荷重をかけないように指導してください。製品が破損したり、お子様が負傷するおそれがあります。

ヒント

- 通気性が悪い場所（本棚やクローゼットなど）や、カーペット、クッションの上には設置しないでください。壁に設置する場合は、設置する前に十分な通気性を確保できることを確認してください。
  - 通気が不十分な場合、内部温度の上昇により発火するおそれがあります。

⚠ 警告

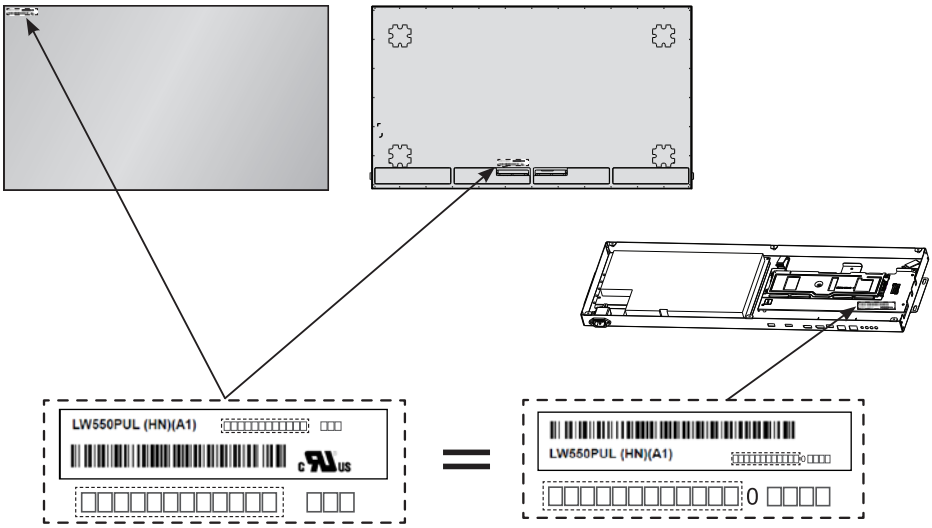
- モニターを安定した場所に設置しないと、落下するおそれがあります。以下のような対策を施すことで、事故や負傷の危険性を軽減することができます。
  - 製品をしっかりと支えることができる固定器具と家具のみを使用する。
  - モニターを設置する家具の端から製品がはみ出さないようにする。
  - 背の高い家具（戸棚や本棚など）にモニターを設置しない（やむを得ず設置する場合は、家具とモニターの両方を適切な場所、強度で固定する）。
  - 布などを敷いた家具の上にモニターを設置しない。
  - モニターに触れるために家具の上に登らないようお子様に指導する。
  - 本製品をアンカーボルトを固定できる壁に取り付ける。
  - 本製品を安全に支えることができる場所に取り付ける（コンクリート、合板、MDFなど）。

設置に関する安全および注意事項

すべての作業が完了したら、電源を接続してください。

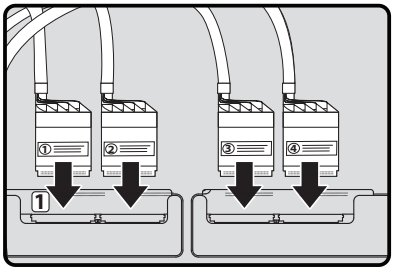
サイネージボックスとパネルの接続

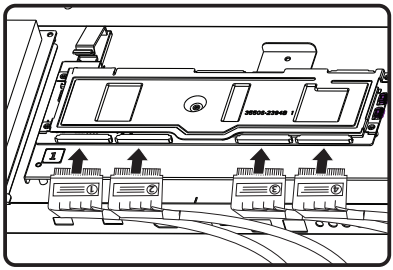
- 設置時の静電気放電によるコンポーネントの損傷については、保証の対象外になります。この製品を設置するときは、静電気防止装置（ESD）を着用してください。
- パネルとサイネージボックスにそれぞれ貼付されているシリアル番号は一致している必要があります。シリアル番号が一致しないと、画面がぼやけたり、製品が誤動作したりする可能性があります。



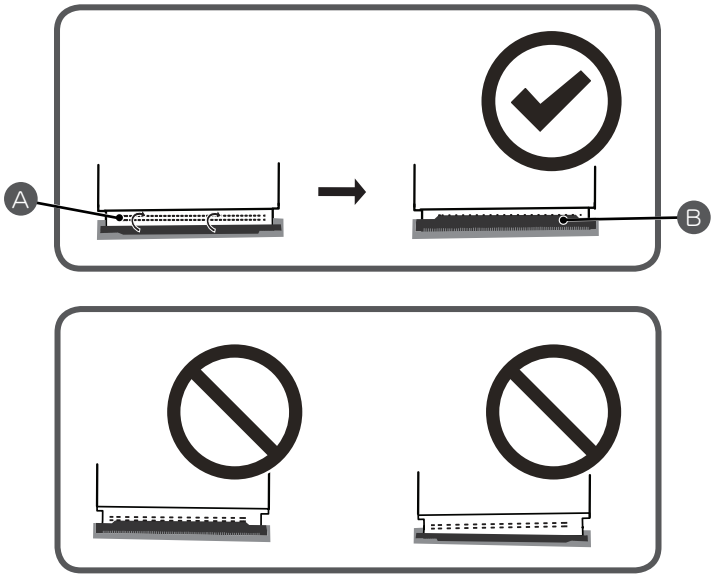
ケーブルの接続

- パネルの背面とサイネージボックスのラベル[1]に従って、ケーブルを順番に接続します。
- ケーブルには番号 ① ② ③ ④のラベルが付いています。





- Aケーブルに示されているガイドラインに従って、ケーブルをコネクタに正しく挿入し、Bコネクタのロックバーを閉じます。
- 製品の誤動作や故障を防ぐため、取り付けたケーブルを振ったり引っ張ったりしないでください。
  損傷したケーブルは新しいケーブルと交換してください。

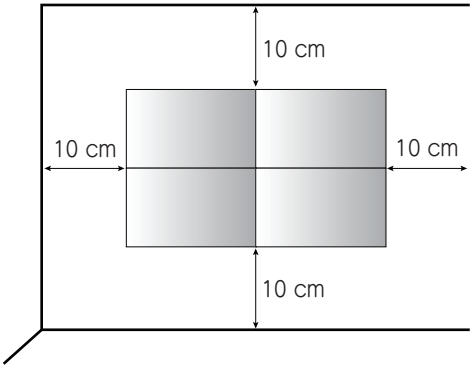


直射日光

- 直射日光の当たらない場所に設置してください。

壁への取り付け

モニターを壁に取り付けるには、製品に付属するネジを使用して固定します。十分な通気性を確保するため、上下左右10 cm以上のスペースを確保してください。



⚠ 注意

- モニターの移動または設置は、電源コードを抜いてから作業してください。そのまま作業すると感電するおそれがあります。
- モニターを天井または傾斜のある壁面に取り付けると、モニターの落下によって負傷するおそれがあります。付属のネジと壁掛けブラケットを使用し、お近くの販売店または設置業者にご相談ください。

ヒント

- 通気性が悪い場所（本棚やクローゼットなど）や、カーペット、クッションの上には設置しないでください。壁に設置する場合は、設置する前に十分な通気性を確保できることを確認してください。
  - 通気が不十分な場合、内部温度の上昇により発火するおそれがあります。
- イラストは一般的な設置例を表しています。実際の設置事例とは異なる場合があります。

壁面へのモニターの固定

⚠ 警告

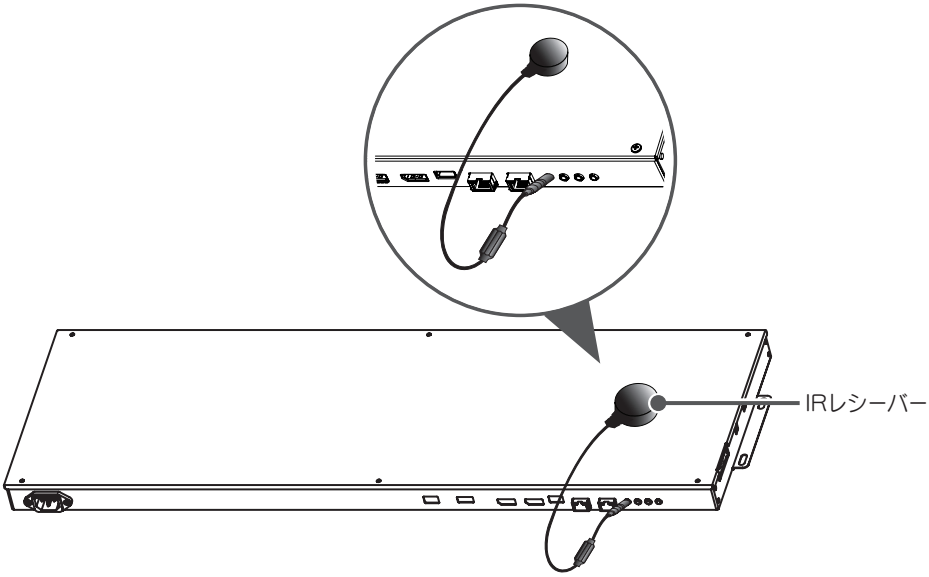
- モニターを安定した場所に設置しないと、落下するおそれがあります。以下のような対策を施すことで、事故や負傷の危険性を軽減することができます。
  - モニターの重量を安全に支えることができる家具を使用する。
  - モニターを設置する家具の端から製品がはみ出さないようにする。
  - 背の高い家具（戸棚や本棚など）にモニターを設置しない（やむを得ず設置する場合は、家具とモニターの両方を適切な場所、強度で固定する）。
  - 布などを敷いた家具の上にモニターを設置しない。
  - モニターに触れるために家具の上に登らないようお子様に指導する。
  - 本製品をアンカーボルトを固定できる壁に取り付ける。
  - 本製品を安全に支えることができる場所に取り付ける（コンクリート、合板、MDFなど）。
  - 本製品を石膏ボードなど強度の弱い壁面に設置しない。

⚠ 注意

- お子様が本製品に登ったり、ぶら下がるなど荷重をかけないように指導してください。製品が破損したり、お子様が負傷するおそれがあります。

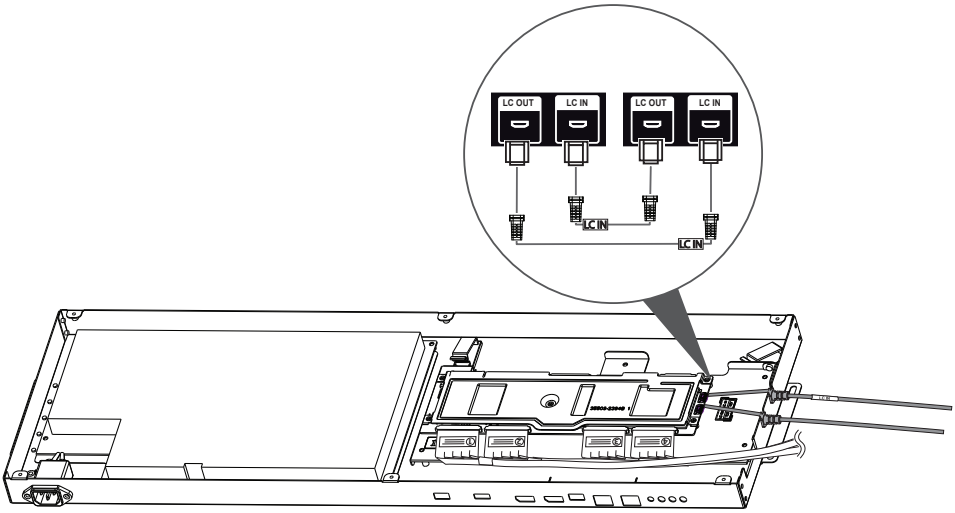
IRレシーバー

IRレシーバーの使用により、リモコンセンサーをお望みの場所に設置することができます。これにより、本製品は RS−232C ケーブルを接続することで別のモニターも操作することができます。



LC（輝度補正）ケーブル接続

LC（輝度補正）ケーブルの基本配線図



ヒント

- LC IN（LC入力）端子にLCケーブルを接続します。
- 正しく接続されていないと、LC（輝度補正）機能は正しく動作しません。
- 必ず付属のLC専用ケーブルを使用してください。
  - 付属品以外のケーブルを使用すると、LC機能が正しく動作しないことがあります。
- 詳細なLC（輝度補正）接続図はIGをご覧ください。

接続に関する設定について

- 設定IDはそれぞれ重複しないよう別のIDを設定する必要があります。
- LCケーブルが閉ループに接続されている必要があります。接続方法は、IGをご覧ください。

画面保護モードの設定方法

- [画面保護モード設定]：外部入力画像の特性を分析して、画面上の残像を防ぎます。
- 単一のモニター/ビデオウォールモードの使用によって、設定が異なります。設定の詳細については、ユーザーガイドを参照してください。
- [画面保護モード]は、一部のビデオ形式では正しく機能しない場合があります。
- 設定、再生の仕様、制限について詳しくは、ユーザーガイドの「画面保護モードの設定方法」をご覧ください。

ディスプレイのタイリング

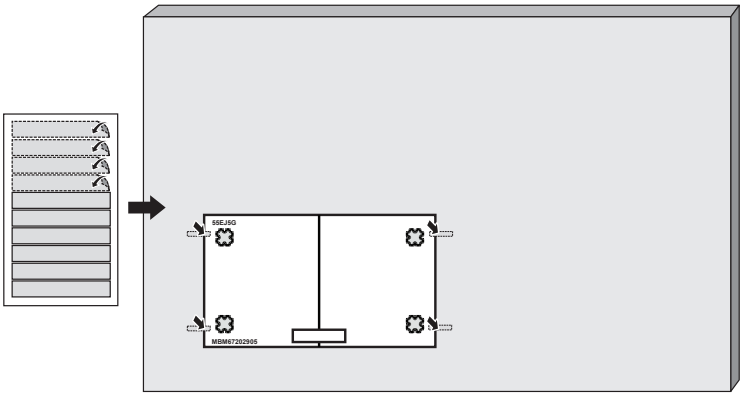
セットの取り付け方法

2 x 2タイルの例

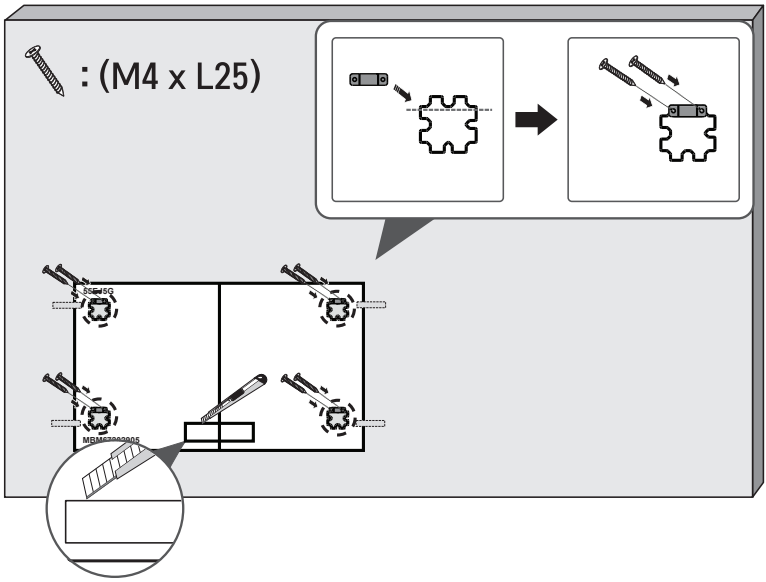
横置き

1 壁固定用ガイドを取り付けます。
2 壁固定用ガイドの穴に4本の壁用固定具を固定します（8本のねじを使用します）。
3 壁固定用ガイドを固定したら、壁固定用ガイドを取り外します。
4 4台のモニターを上から下にスライドさせて固定します。

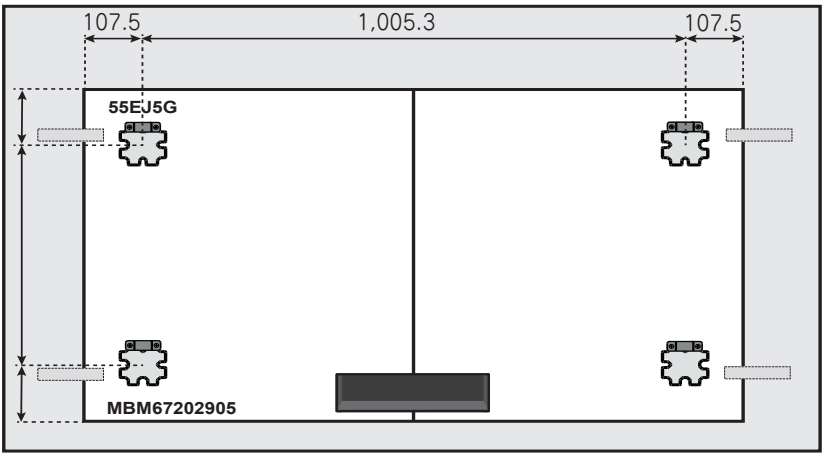
❶



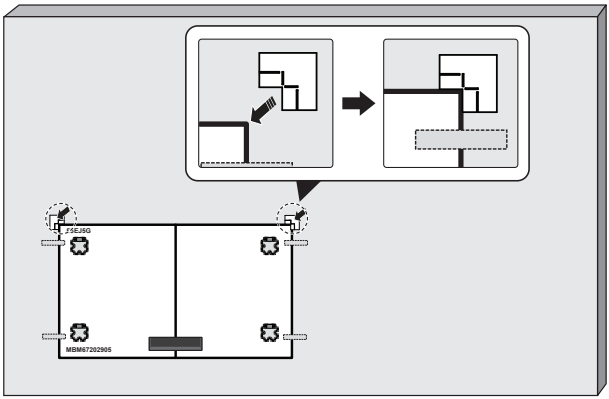
❷



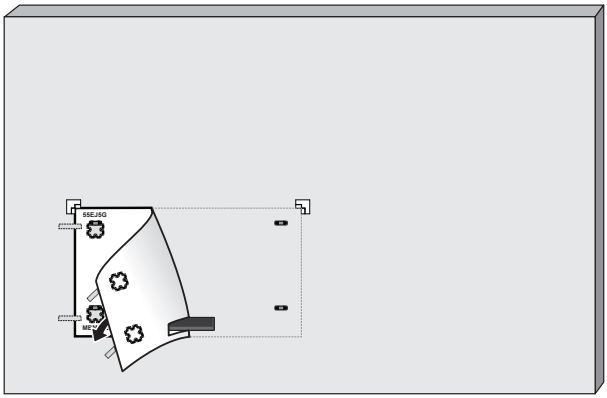
単位：mm



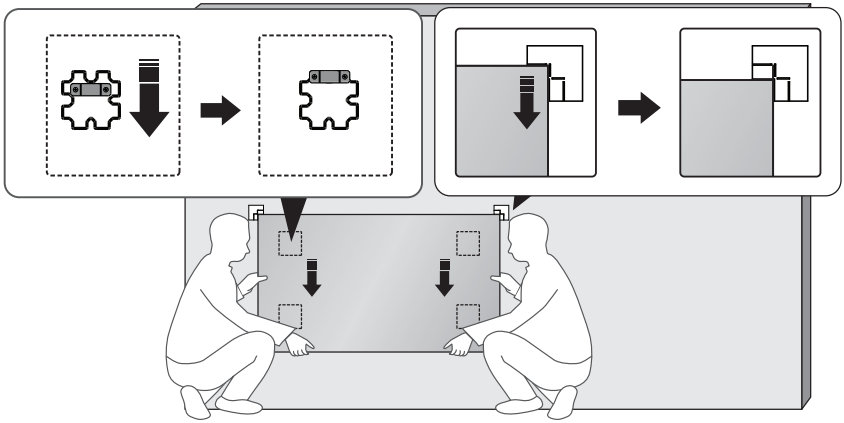
❸



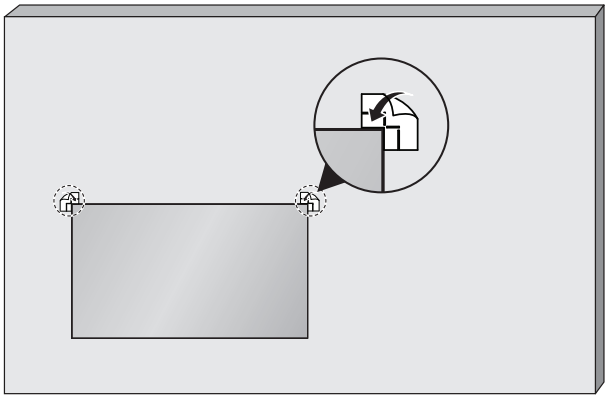
❹



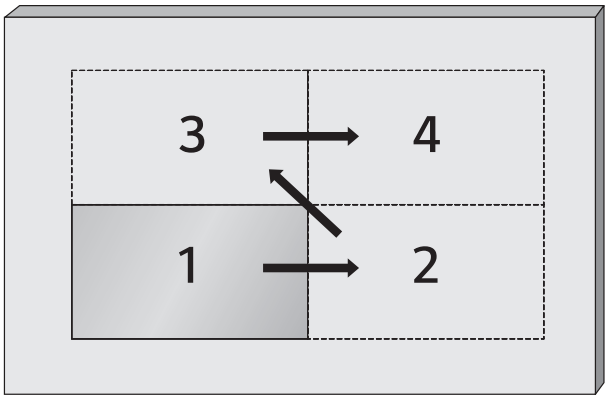
❺



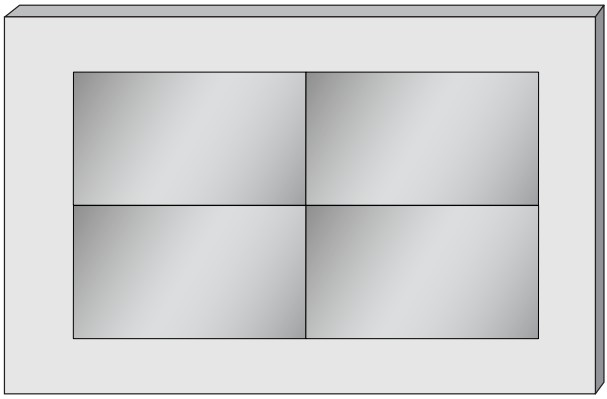
❻



❼



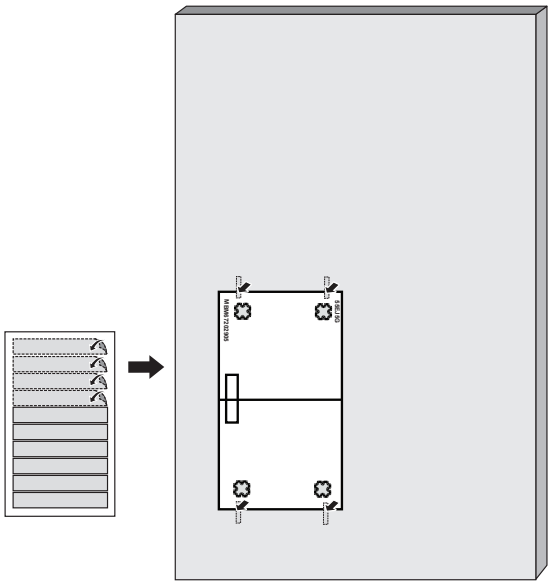
❽



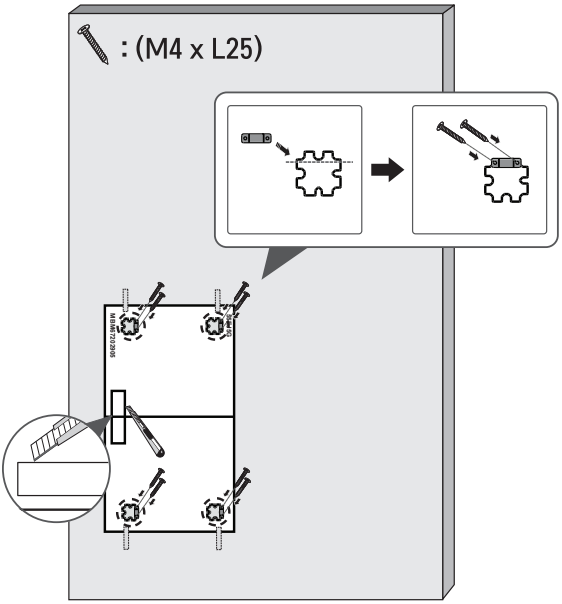
縦置き

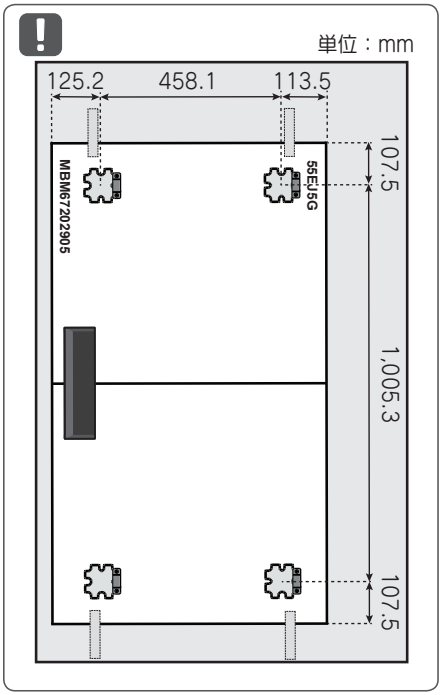
1 壁固定用ガイドを取り付けます。
2 壁固定用ガイドの穴に4本の壁用固定具を固定します（8本のねじを使用します）。
3 壁固定用ガイドを固定したら、壁固定用ガイドを取り外します。
4 4台のモニターを上から下にスライドさせて固定します。

❶

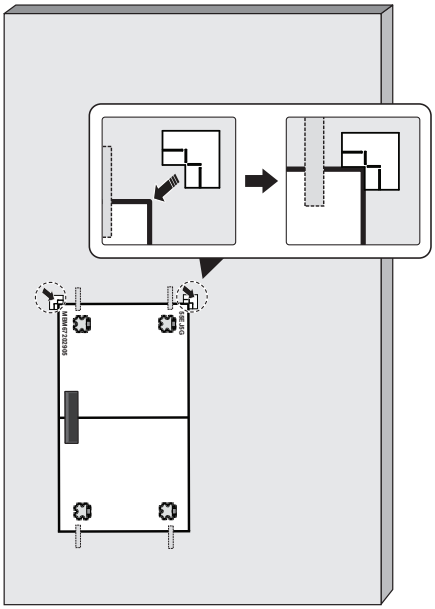


❷

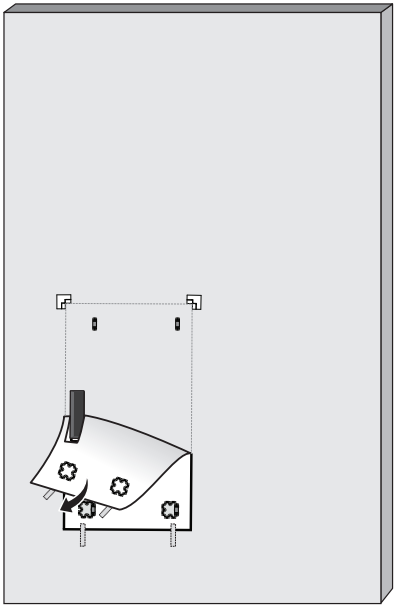

: (M4 x L25)
MBM67202905


単位：mm
125.2
458.1
113.5
107.5
1,005.3
107.5
MBM67202905
55EU5G

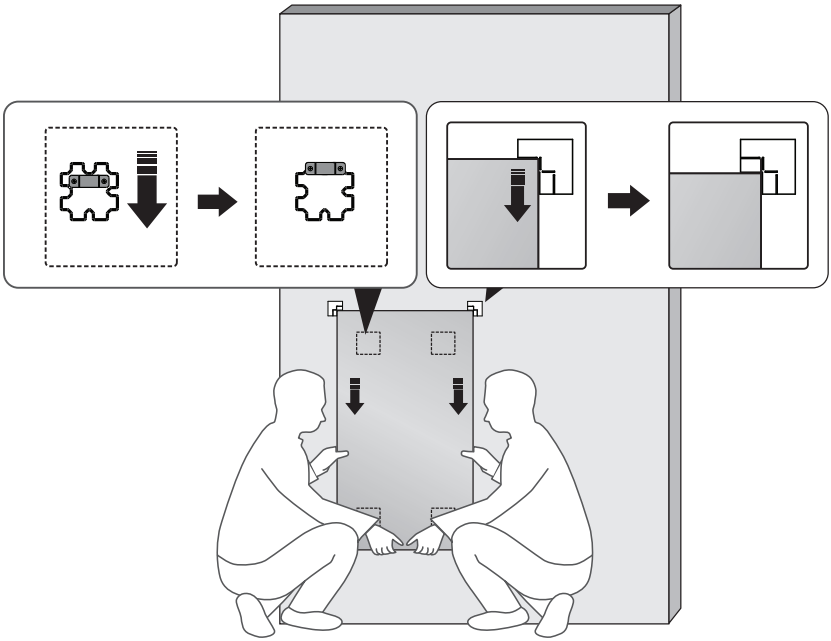
❸



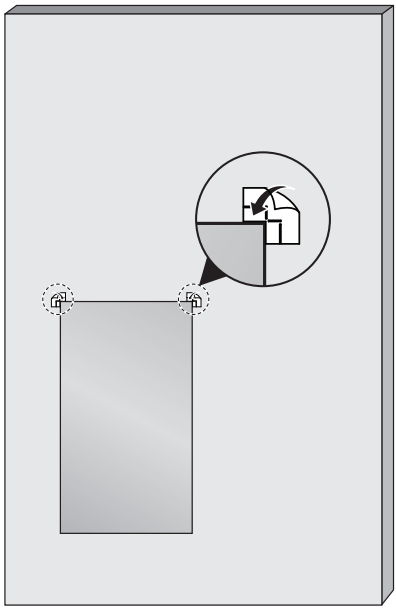
❹



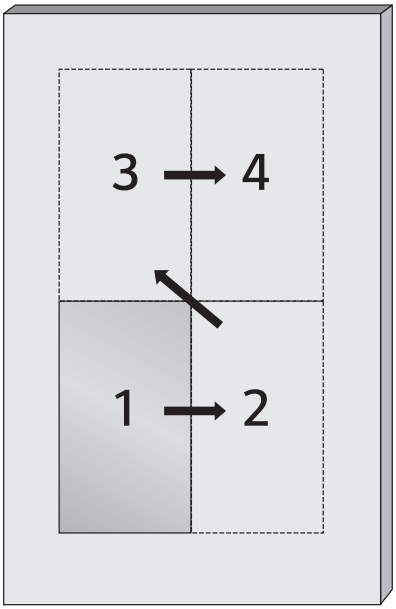
❺



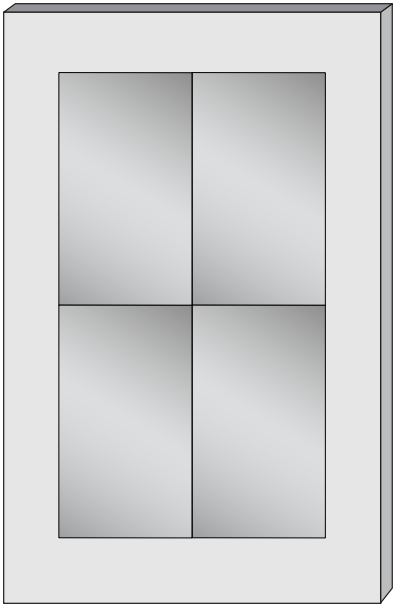
❻



❼

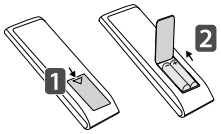


❽



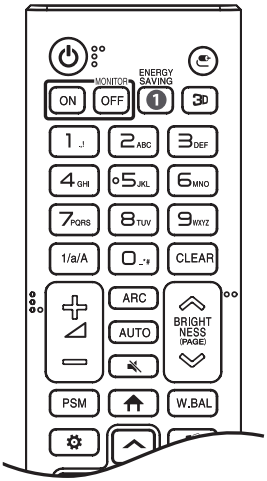
リモコン

本取扱説明書にある記述は、リモコンのボタンに基づいています。本書をよくお読みいただいて、正しい方法でモニターを使用してください。
電池を取り付けるには、電池カバーを開け、1.5 Vの単四電池を、⊕と⊖極の方向をボックス内のラベルの表示に合わせて取り付け、電池カバーを閉じます。
電池を取り外すには、取り付けと逆の手順を行います。イラストはイメージです。実際の付属品と異なることがあります。

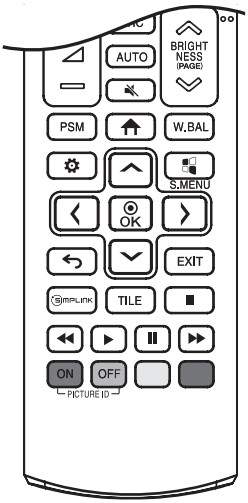


⚠ 注意

- リモコンが故障するおそれがあるので、古い電池と新しい電池は一緒に使用しないでください。
- リモコンは必ずモニターのIRレシーバーに向けてください。
- モデルによっては、リモコンの一部の機能をサポートしていない場合があります。
- 製品の内部及び外部の電池は極端に高温な場所（直射日光のあたる場所や火など）に置かないでください。



⏻（電源）：モニターの電源のオン/オフを切り替えます。
MONITOR ON：モニターをオンにします。
MONITOR OFF：モニターをオフにします。
❶ **ENERGY SAVING**：画面の明るさを調整して、消費電力を抑えます。
（入力）：入力モードを選択します。
3D：3Dモードに切り替えます。（本製品は対応していません。）
数字/アルファベットボタン
：設定に応じて数字またはアルファベットを入力します。
1/a/A：数字とアルファベットを切り替えます。（本製品は対応していません。）
CLEAR：入力した数字またはアルファベットを削除します。
＋ ⊿ ▭（音量上/下ボタン）：音量を調整します。
ARC：画面サイズを選択します。
AUTO：自動的に映像の位置を調整し、揺れを最小限に抑えます。
（これはRGB入力でのみサポートされています。）
（ミュート）：音量をミュートに設定します。
⩓ **BRIGHTNESS** ⩔：画面の明るさを調整します。
(PAGE)：前または次の画面に移動します。



PSM：ピクチャーモードを選択します。

（ホーム）：ランチャーを起動します。

W.BAL：「ホワイトバランス」メニューが表示されます。

（設定）：メインメニューへのアクセス、入力の保存、メニューの終了に使用します。

S.MENU：SuperSignメニューキーです。（本製品は対応していません。）

, ：メニューを選択した後、機能を選択して調整します。

（戻る）：前のレベルに戻ります。

EXIT：メニューを閉じます。

：本製品に接続したSIMPLINKに対応したデバイスを操作できます。

TILE：タイルモードのオン/オフを選択できます。

（コントロールボタン）：メディアの再生を制御します。

PICTURE ID ON/OFF：ピクチャーIDとセットIDの番号が等しい場合に、該当のモニターをマルチディスプレイ形式で制御できます。

- **ON**：各モニターにイメージIDを割り当ててモニターを個別に制御します。
- **OFF**：一度にモニターを制御します。

接続

本製品にはさまざまな外部デバイスを接続できます。入力モードから外部デバイスを接続した映像入力端子を選択します。外部デバイスの接続の詳細については、各デバイスに付属する取扱説明書を参照してください。

PCへの接続

一部のケーブルは別売です。このモニターは、Plug and Play*機能に対応しています。

* Plug and Play 機能：PCの電源がオンになっている状態で、デバイスを接続すると、設定や操作せずにPCが自動的にデバイスを認識する機能です。

外部機器接続

一部のケーブルは別売です。HDレシーバーやブルーレイ/DVDプレーヤー、ビデオデッキなどの映像機器をモニターに接続し、接続した入力端子を選択します。

最適な映像および音声品質を得るために、HDMIケーブルを使用して外部機器とモニターを接続することをお勧めします。

ヒント

- 最適な画像品質を得るには、HDMI接続でモニターを使用することを推奨します。
- 本製品の仕様に準拠するために、各種映像信号ケーブル（DisplayPort/HDMI）は、必ずフェライトコアでノイズ対策されたケーブルを使用してください。
- 本製品が冷えている状態でモニターの電源をオンにすると、画面がちらつくことがあります。これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。
- まれに画面に小さな点が表示されることがありますが、これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。
- 高速HDMI®/™ ケーブル（長さ3m以内）を使用してください。
- HDMIロゴ付きの認証済みケーブルを使用してください。認証されていないHDMIケーブルを使用すると、画面が表示されなかったり、接続エラーを起こすことがあります。
- 推奨のHDMIケーブルのタイプ
  - 高速HDMI®/™ケーブル
  - イーサネット対応高速HDMI®/™ケーブル
- HDMI接続で音声が出力されない場合は、PCの設定を確認してください。一部のPCでは、基本の音声出力をHDMIに手動で変更する必要があります。
- HDMI端子にPCを接続して使用する場合は、PC/DTVをPCモードに設定する必要があります。
- HDMI端子にPCを接続して使用すると、互換性の問題が発生することがあります。
- 各ケーブルを接続する際は、電源コードが抜かれていることを確認してください。
- ゲーム機をモニターに接続する場合は、ゲーム機に付属するケーブルを使用してください。

注意

- 液晶パネルを指で押さないでください。一時的に画面が乱れることがあります。
- 一時的な残像を防ぐため、画面に静止画を長時間表示しないでください。なるべくスクリーンセーバーを使用してください。
- ワイヤレス機器がモニターの近くにある場合、映像が乱れるなどの悪影響を及ぼすことがあります。

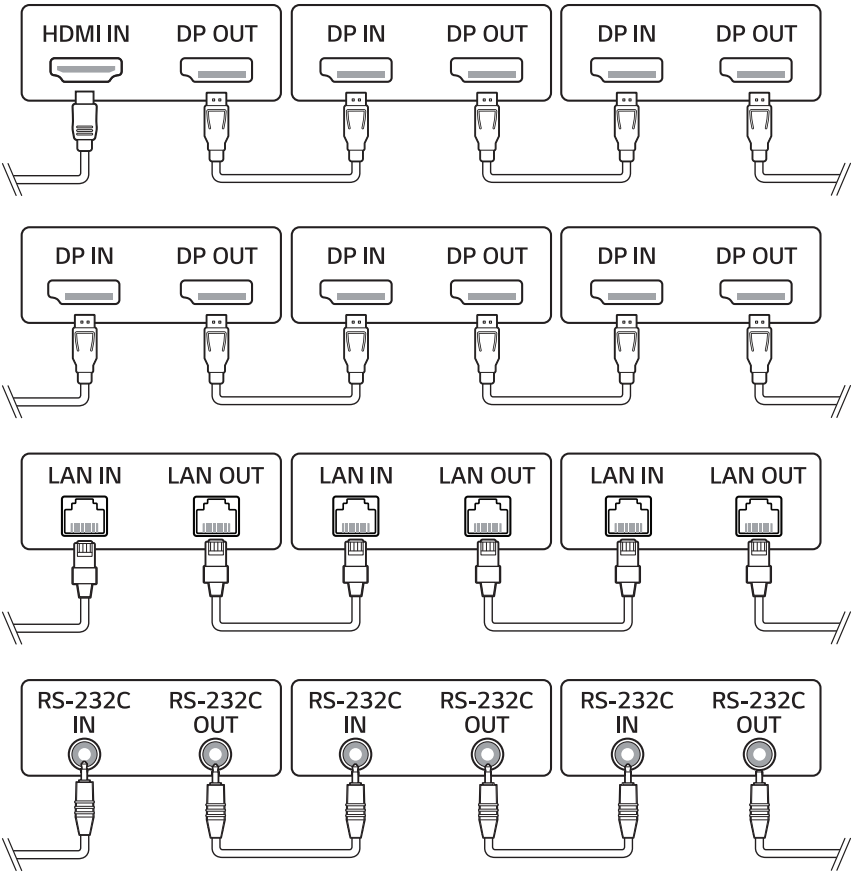
入力選択の使用

（ホーム）→

- HDMI → DISPLAYPORT

複数モニターの接続

マルチ画面（複数のモニター）で使用するには、まず外部デバイスを本製品に接続し、対応の信号ケーブルを本製品の OUT（出力）コネクターともう一台のモニターの IN（入力）コネクターに接続します。



ヒント

- HDCPをサポートする入力デバイスによっては、デイジーチェーンでのビデオ出力接続が制限されている場合があります。

トラブルシューティング

» モデルによって確認する項目は異なります。
» PC側の設定については、Windowsヘルプをご参照ください。

使用に関する問題

- 電源が入らない。
  - 電源コードがコンセントに正しく差し込まれているかどうかを確認してください。
  - ACアダプターのブレード、接合部に汚れが付着していないか確認してください。
- 正常に認識されない。
  - PC（グラフィックスカード）のドライバがインストールされているか確認してください。
  - PC（グラフィックスカード）の取扱説明書により、 Plug and Play機能がサポートされているかどうかを確認してください。

画面に関する問題（ビデオ）

- 「信号がありません」または「形式が無効です」というメッセージが表示される。
  - PCと製品の間に信号ケーブルが接続されていないか、ケーブル接続状態が不安定です。信号ケーブルを確認してください。
  - 機器が接続されている映像端子に設定されているか確認してください。リモコンで入力を切り替えてください。
  - PC（グラフィックカード）からの信号が、本製品の垂直周波数または水平周波数の範囲から外れていないか確認してください。本取扱説明書の「製品仕様」を参照して、垂直走査周波数を設定してください。
- 画面の位置が正しくない
  - グラフィックカードの解像度と周波数がモニターでサポートされているか確認してください。周波数がサポートされている範囲を超える場合は、PCの設定を推奨の解像度に設定してください。
  - D−Subアナログ信号 − リモコンの**AUTO**ボタンを押して、現在のモードに最適な画面状態を自動選択してください。さらに調整が必要な場合には、OSDメニューで、手動で表示設定を調整してください。

- 画面が正常に表示されない。
  - 映像出力信号に適した映像信号ケーブルを接続してください。
  - パネルとサイネージボックスを接続するときは、それらのシリアル番号を確認し、それらが一致することを確認してください。シリアル番号が一致している場合は、電源コードを一度抜いて再接続し、パネルノイズクリア機能を実行してください。（この機能を実行すると、システムが自動的に再起動します。）⚙（設定） → [表示] → [プロ設定] → [有機ELパネルの設定] → [パネルノイズクリア]からもこの機能を実行できます。
- 画面上の画像がちらつく、不規則に振動する。
  - 本製品が冷えている状態でモニターの電源をオンにすると、画面がちらつくことがあります。これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。
  - グラフィックカードが表示している解像度と垂直走査周波数（リフレッシュレート）に本製品が対応しているか確認してください。
- 背景に縞模様が表示される。
  - D−Subアナログ信号 − リモコンの **AUTO** ボタンを押して、現在のモードに最適な画面状態を自動選択してください。さらに調整が必要な場合には、OSDメニューで、手動で表示設定を調整してください。
- 水平方向のノイズが表示されます。または、文字がぼやけています。
  - D−Subアナログ信号 − リモコンの **AUTO** ボタンを押して、現在のモードに最適な画面状態を自動選択してください。さらに調整が必要な場合には、OSDメニューで、手動で表示設定を調整してください。
- 画像が表示されません。
  - パネルとサイネージボックスの間にケーブルが正しく接続されていることを確認してください。

画面（色）に関する問題

- 色合いが正常に表示されない。
  - PCの色の設定を、24ビット（True Color）以上にします。
- 画面の色が不安定またはモノクロで表示される。
  - 映像信号ケーブルが正しく接続されているか確認してください。また、グラフィックカードがスロットに正しく挿入されているか確認してください。※グラフィックカードの確認をする際は必ずPCの電源をコンセントから抜いて確認してください。
- 画面上に暗い点と明るい点が表示される。
  - 液晶パネルまたは有機ELパネルは非常に高精細に作られており、画面の一部にドット抜け（ごく小さな赤、緑、青、黒などの点）が見えることがあります。これは製品不良、故障ではありません。
- 画面が暗い。
  - 明るさとコントラストを調整してください。

音に関する問題

- 音が聞こえない。
  - オーディオケーブルが正しく接続されているか確認してください。
  - 本製品または外部デバイスの音量を調整してください。
  - サウンドが適切に設定されているか確認してください。
- 音がクリアでない。
  - イコライザーの設定を調整してください。
- 音量が小さすぎる。
  - 本製品または外部デバイスの音量を調整してください。
- 一部のモデルでは、スピーカーが内蔵されていないため、個別に外部スピーカーの購入が必要となる場合があります。

その他の問題

- 電源が突然オフになる。
  - スケジュール関連の設定で、自動オフ機能が有効になっていないか確認してください。
  - 電源が適切に供給されているか確認してください。本製品の電源コードが適切に接続されているか確認してください。
  - 電源コントロールの設定を確認してください。
  - ファンが正しく作動しているか確認してください。
    ファンの状態を ⚙（設定） → [機器設定] → [システム情報] → [ファンの状態]で確認します。

OLED残像

- 同一の静止画を長時間表示し続けると、パネルに焼き付きが発生することがあります。焼き付きを低減するために、画面サイズに対して設定された1日の推奨時間を超えないようにして、文字やロゴが固定した位置に永続的または断続的に表示し続けないコンテンツの使用をお勧めします。
  1日の推奨時間（55インチ：18時間、65インチ：12時間）
- [パネルノイズクリア]機能の実行時に、画面に横線が数本表示されることがあります。これは不良または故障ではありません。[パネルノイズクリア]機能の実行中に電源をオンにしたり、停電が発生した場合、パネルノイズクリア機能が正しく動作しないことがあります。
- [パネルノイズクリア]機能の実行の5分後に、電源をオンにします。
- [パネルノイズクリア]機能の実行中に、接続した外部スピーカーから音が出力されることがあります。
- [パネルノイズクリア]：電源が長時間オンになっているときに、パネルに発生する可能性がある問題を修正します。
- 画面の焼き付きを防ぐため、[有機ELパネルの設定]で、[画面保護モード設定]機能を使用してください。

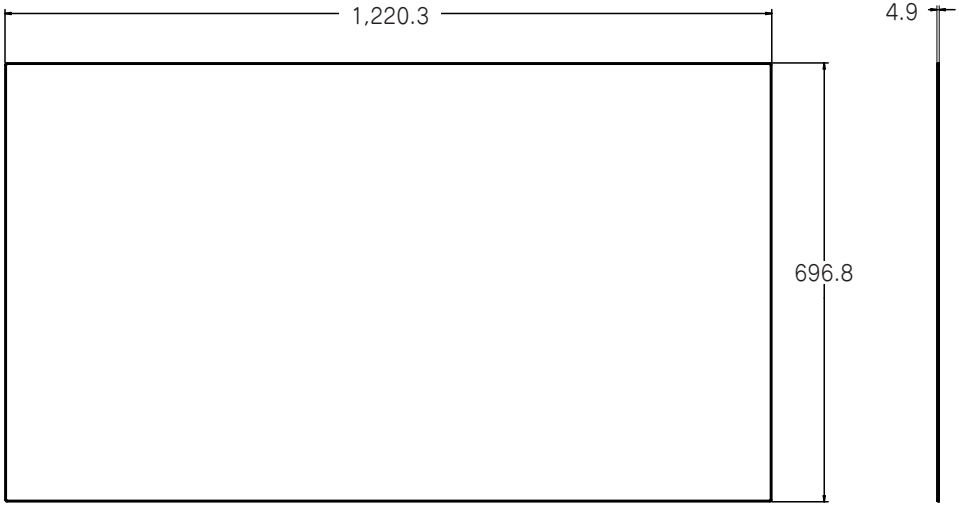
製品仕様

以下の製品仕様は、製品の品質向上のため、予告なく変更されることがあります。
" ~ "は交流（AC）を表し、" ⎓ "は直流（DC）を表します。

OLED画面	画面タイプ	薄膜トランジスター（TFT） OLED画面
動作条件	日常的な利用	18時間（映像）
映像信号	最大解像度	HDMI / DISPLAYPORT：3840 x 2160（30 Hz） - OSまたはグラフィックカードタイプによってはサポートされていない場合があります。
	推奨解像度	HDMI / DISPLAYPORT：1920 x 1080（60 Hz） - OSまたはグラフィックカードタイプによってはサポートされていない場合があります。
	水平周波数	HDMI / DISPLAYPORT：30 kHz~83 kHz
	垂直周波数	HDMI / DISPLAYPORT：56 Hz~60 Hz
	同期	セパレート同期、デジタル
入力/出力ポート	USB 2.0 IN1/2, HDMI IN, DP IN/OUT, LAN IN/OUT, IR IN, RS-232C IN/OUT, AUDIO OUT	
内蔵式バッテリー	適用	
環境条件	動作温度	0 ° C~40 ° C
	動作湿度	10 %~80 %
	保管温度	-20 ° C~60 ° C
	保管湿度	5 %~85 %
OLEDパネル	ピクセルピッチ	0.630 mm（横） x 0.630 mm（縦）
電源	定格電圧	100 V~、50/60 Hz、3.7 A
	消費電力	オンモード：309 W（標準） スリープモード：≦ 0.5 W スタンバイモード：≦ 0.5 W
寸法（幅 x 高さ x 奥行）/ 重量	ディスプレイ	1,220.3 mm x 696.8 mm x 4.9 mm/6.5 kg
	サイネージボックス	782.8 mm x 238.4 mm x 34.7 mm/3.4 kg

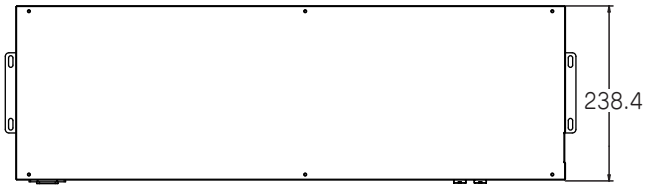
ディスプレイ

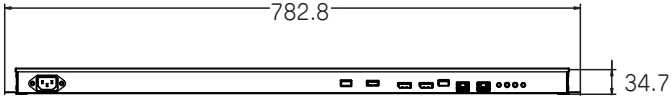
（単位： mm）



サイネージボックス

（単位： mm）





HDMI/DISPLAYPORT （PC）サポートモード

解像度	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）
800 x 600	37.879	60.317
1024 x 768	48.363	60.0
1280 x 720	44.772	59.855
1366 x 768	47.7	60
1280 x 1024	63.981	60.02
1680 x 1050	65.290	59.954
1920 x 1080	67.5	60
3840 x 2160	67.5	30

HDMI / DISPLAYPORT （DTV）サポートモード

解像度	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）
480/60p	31.5	60
576/50p	31.25	50
720/50p	37.5	50
720/60p	45	60
1080/50i	28.1	50
1080/60i	33.75	60
1080/50p	56.25	50
1080/60p	67.432	59.94
1080/60p	67.5	60
2160/30p	67.5	30

ヒント

- 垂直走査周波数：映像を表示するために、モニターは毎秒数十回画面を表示しなおします。1 秒間で画面が切り替わる回数を「垂直周波数」または「リフレッシュ レート」と呼びます。単位はHz です。
- 水平走査周波数：横線1本を表示するためにかかる時間を「水平サイクル」と呼びます。1秒間で表示される横線の数は、1を水平サイクルで除算することにより計算できます。 これを水平周波数と呼びます。単位はkHzです。

ライセンス

サポートされるライセンスは、モデルによって異なる場合があります。ライセンスの詳細については、*www.lg.com/jp*にアクセスしてください。

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interfaceという語、HDMIのトレードドレスおよびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby Vision、Dolby Vision IQ、Dolby Audio、Dolby Atmos及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの商標です。

DTS特許については、*http://patents.dts.com*を参照してください。DTSライセンスリミテッドからの実施権に基づき製造されています。DTS、シンボル、&DTSおよびシンボル、DTS 2.0 Channel、DTS 2.0+Digital Out、DTS-HD、DTS Virtual:Xは登録商標はDTS, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。DTS,Incは、すべての権利を保有します。

Covered by patents at patentlist.accessadvance.com

製品のモデルとシリアル番号は背面と側面にあります。サポートが必要になったときのため、下記にご記入ください。

モデル

シリアル番号

この機器の電源をオンまたはオフにしたときの一時的なノイズは、正常な動作です。